

令和4年度 海外帰国生徒の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 15

千葉県立幕張総合高等学校 全日制の課程 総合学科

1 選抜資料

(1) 学力検査	3教科（国語・数学・英語）の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
面接	評価者3名の個人面接 検査時間：10分
(4) 海外在住状況説明書	実施要項(様式6)により、海外在住期間及びその前後の教育歴等を説明したもの

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔300点満点〕

評価項目	評価基準
3教科の得点合計	3教科（各教科100点満点）の合計300点満点で評価する。

(2) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。
エ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 面接〔30点満点〕

3名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、ア・イについては、a（優れている）・b（標準的である）・c（標準に達していない）の3段階で、ウ・エについてはa（標準的である）・b（標準的に達していない）の2段階で評価する。

ア・イについては、aを3点、bを2点、cを1点、ウ・エについては、aを2点、bを1点とし、3名の評価者の評価（各10点満点）を合計し、得点化する。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。
イ 表現力・意欲	質問の内容を的確にとらえ、その内容に対して自分の考えを、表現力豊かにかつ意欲的に伝えている。
ウ 話し方	明瞭かつ正しい言葉遣いで話している。
エ 身だしなみ・態度	基本的な面接作法が身に付いている。

(4) 海外在住状況説明書

評価項目	評価基準
記載内容	志願資格があることを確認する。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

中学校の校長から送付された調査書、海外在住状況説明書等の書類の審査並びに学力検査の成績及び面接の結果を資料とし、総合的に判定して選抜を行う。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいししない。

